茨城産業人クラブ　経済討論会

工場長サミット

速さ・品質で競争力を

求める人材像

長く働ける環境づくり

幸田　グローバル化ということで語学研修など、特に若年層の語学力の向上に力を入れています。最近では外国人を雇用した職場もあり、朝礼を英語で行うところも出てきました。また、マザー工場ということで、高度な技術の維持は必要で、技能伝承を推進しています。女性の雇用については2年前に高校生の時に関東甲信越地区の溶接競技会で優勝した女性を採用しました。今後も継続的に採用していきたいと考えています。

塩谷　震災以降、売り上げは伸びていますし、人材も新卒、中途、派遣から格上げの正社員と従業員はここ2年で1割以上増えています。12年に開設した仙台営業所でも東北地区から採用しました。

ただ、最低でも1㌔近くの重量物を製造する会社のためか、女性の雇用は少ない状況が続いていますが、今後は適材適所を検討し、女性の採用も増やしていきたいと思っています。若年層に長く働いてもらえる環境をつくるのも経営陣の仕事だと考えています。

関　海外展開を加速していると説明しましたので、語学重視の人材育成や採用方針かと思われるかもしれませんが、仕事ができて、その上で世界とコミュニケーションができる人を重視したいと考えています。

とはいえ日本にいて語学力が格段に向上するとは思えませんので、各種プログラムを用意しています。新入社員は入社して1カ月後には3カ月間、海外の語学学校に強制的に行って異文化を体験してもらいます。また、入社4－5年後には海外研修を1年半実施しています。

モノづくりについては技能五輪などを通じて世界で戦えるモノづくり技能の育成に努めています。

女性については管理職が極端に少ないのが悩みです。長く務めていられる職場を目指す必要があると思っています。

塩谷　智彦氏

しおや・ともひこ　81年（昭56）日本工学院専門学校電子工学科卒、同年東京電機製造（現東京電機）入社。07年取締役、11年常務。東京都出身、52歳。

中小企業との関係

世界で戦える技能育成

野口　ありがとうございました。さて、本日は地元の中小企業の方々も多くご参加のことと思いますが、本日の討議の目玉であります、今後の中小企業との取引関係について、伺いたいと思います。先ほど展望していただいた各社の10年後、20年後の事業構造の変化に照らして、中小企業との取引関係はどのように変化するのでしょうか。また、取引先の中小企業に求めることはどんなことでしょうか。

幸田　すでに製品については世界での生産にシフトしているものもありますし、今後もその流れは続くかと思います。しかし、国内で製造できるものはまだたくさんあります。例えば、加工部品のうち、特殊材料や精密加工部品、制御盤関係の製造は当面国内かと思います。全体のパイも増えると思いますので、調達も増えると思います。

中小企業に求めることは攻めと守りの二つがあります。一つは現状持っている技術・技能を維持継続して供給できる体制を整えてほしいということです。リタイアなど何らかの理由でこちらの依頼にお応えできない企業もでてきています。

もう一つは開発案件について一緒になって持てる技術を出し合い、製品としてまとめていけるような前向きな姿勢で取り組んでほしいということです。

塩谷　中小企業ではありますが、発電装置の完成品メーカーであると同時に発電機のメーカーでもありますので、発電機の製造で協力会社にお願いしている部分もあります。品質、納期で今後ともお付き合いできればと考えています。

関　ここ10年くらい先を考えても、国内で大きな投資はないと思います。今、マザー工場としてやるべきことは量産のための試作開発など上流工程です。今後中小企業の皆さまに手を差し伸べてもらいたい業務は増えると思います。

もう一つは海外進出も一つの手段かと思います。昔に比べると海外進出のハードルは低くなり、レンタル工場なども増えてきました。提案のできる中小企業、あるいはグローバル展開できる中小企業になっていただけると大変助かります。

野口　ありがとうございました。では、少し難しい質問かもしれませんが、ご自分が取引先の中小企業の社長だった場合、こうした事業展開の中、どのような取り組みを行いますか。

幸田　現状でも一つの機械設備を多方面で利用していますが、こうした設備を活用し、当社製品と照らし合わせて、どんなことができるかなど、資材担当と話しをした上で製品の多機能化を進めたいと思います。

関　現状を考えると、多品種少量生産品は納期が変動することが多いため、ビジネスモデルの変更を視野に入れる必要があります。また先ほど、上流工程の仕事が増えると申し上げましたが、そこで使う標準の生産設備を生産するような事業に転換することも事業戦略の一つかと思います。

野口　ありがとうございました。塩谷社長は中小企業のあるべき姿など何かご意見がおありでしょうか。

塩谷　生産現場と営業が非常に近く、お客さまの声が製品に反映されやすい点が大手と中小の違いであり、小回りの利くのが中小企業の良さであると考えます。

関　秀明氏

せき・ひであき　79年（昭54）阪大基礎工学部卒、同年日立製作所入社。98年水戸工場エレベータ設計部副部長、10年電動力応用統括推進本部副部長兼日立オートモティブシステムズパワートレイン＆電子事業部副事業部長、11年日立オートモティブシステムズ取締役パワートレイン＆電子事業部長兼佐和事業所長、13年4月常務。兵庫県出身、56歳。

質的な変化への対応を

野口　聡氏

のぐち・さとし　89年（平元）東大院工学系研究科修了、同年通商産業省（現経済産業省）入省。07年商務情報政策局情報プロジェクト室長、09年内閣官房ＩＴ担当室参事官、11年大臣官房参事官（調査統計グループ・総合調整担当）、12年関東経済産業局地域経済部長、東京都出身、49歳。

将来の方向性

野口　ありがとうございました。そろそろ、まとめに入りたいと思います。日本に限らず、中国など新興国、さらには世界全体を含めて、モノづくりはどのように変化していくとお考えでしょうか。その中で、茨城の地でのモノづくりはどのようになっていくと思われますか。茨城のモノづくりはこう変わるというご示唆をいただければと思います。

幸田　グローバル化とマザー工場化というのは避けられない状況にありますので、今後もまずは技術力を磨き上げたいと思います。グローバル化については分散型か集中型かの議論はありますが、当社はどちらかと言えば、分散型に近いと思います。雇用は若年層の雇用・育成に力を入れ、ダイバーシティーも強化していきたいと考えています。

塩谷　消防認定品の発電装置は現在、国内品のみですが、いつか海外品にも門戸が開かれる時がくるだろうと思っています。その時、自社の製品が勝負できる体制を整えておく必要があります。

わが社は製造メーカーです。まずは安全が第一。その次は社会的責任とコンプライアンス（法令順守）。その後に品質、納期、価格があると考えています。

関　世界のモノづくりは分業化が進むと考えています。その中で日本が利益を生み出していくにはどうするかということになるかと思いますが、私は東日本大震災後に日本人がみせた緻密さと一致団結力から、日本人特有のＤＮＡは失われていないと思いました。ですが、これだけで勝てるかというと勝てる分野と勝てない分野があると思います。新興国に負けない緻密性が生かせる、開発など上流工程などで利益の源泉が得られるように、人材育成と研究開発をし、東京にも近い茨城でやっていければと思います。

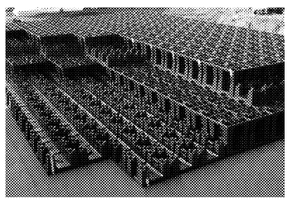
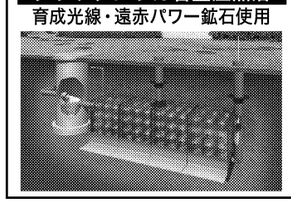
野口　ありがとうございました。本日のお話をお聞きしますと、日本経済をめぐる環境は変わり、大企業もどんどん変化していく気概を強く感じました。中小企業はその変化にうまく対応していく必要がありそうです。

先ほどのお話では、大手の工場の雇用は守られ、中小企業との取引額の規模も大きな変化はない中で、あわてる必要はないですが、将来の変化の方向を展望しつつ、変化を前提として次のアクションをじっくりと考えていくことが重要であると思います。茨城のモノづくりは健在と思われますが、質的には少しずつ変化していくのだろうと思います。本日はありがとうございました。

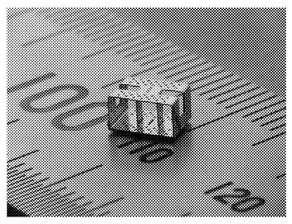
グローバルに活躍する
茨城の元気企業

"超平滑面への挑戦"
半導体材料、酸化物単結晶、光学部品材料、金属材料等の超精密研磨加工及び周辺技術
EXCEED 日本エクシード株式会社
〒303-0043　茨城県常総市内守谷町4382-4
TEL 0297-27-1531㈹　FAX 0297-27-1536
http://www.nihon-exceed.co.jp

TOSO　カーテンレール　ブラインド　製造・販売
インテリア業界初CFP認定第1号
トーソー株式会社　http://www.toso.co.jp
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9　TEL.03-3552-1211　FAX.03-3552-1009
つくば 〒303-2494 つくばみらい市小絹551　事業場 TEL.029-752-2111　FAX.029-752-4518

＝水と緑の美しい地球環境を創造します＝
レインスタジアム　雨水貯留浸透槽
SRS－EPS　土壌拡散処理システム
SRS－CV21　土壌拡散処理システム（千葉県認可品）
ブラックシリカ岩盤温熱浴　育成光線・遠赤パワー鉱石使用


株式会社 エスアールエスディービー社
代表取締役　須藤　裕市
〒309-1701　茨城県笠間市小原4606
TEL 0296-77-5801　FAX 0296-78-0087
URL　http://www.srs-db.com
E-mail　srs-db@jeans.ocn.ne.jp

IBARAKI HITACHI Since 1962
TAKAHASHI KIKAI
NC CAD-CAM ROBOT SYSTEM HANBAI
E-mail sougo@takahashi-kikai.co.jp
本　社 〒316-0002 茨城県日立市桜川町3-15-6　☎0294-36-1288㈹　FAX 0294-37-1102
営業所：北茨城マシンプラザ　那珂営業所　下館営業所　つくば営業所　厚木営業所　千葉営業所

短納期対応の総合試作部品メーカー

2012年3月3日、アマダスクール主催
第24回優秀板金製品技能フェア
「審査委員会特別賞」
―微細板金―
製品名：差込コネクタ
材　質：C5210-1/2H　（リン青銅）
精　度：±0.03mm　板厚：0.1mm
寸　法：幅5.3mm×奥行3.5mm×高さ3.0mm
主な取扱品　精密板金・溶接・プレス少量生産（カメラ/自動車/コネクターなど）
マシニングセンター・NC複合旋盤・レーザパンチ加工・ワイヤ放電加工・設計・組立
JAB QS Accreditation 0002　QUALITY ASSURANCE JQA REGISTERED ORGANIZATION 9001/14001
株式会社 西野精器製作所
〒311-1251　茨城県ひたちなか市山崎56
TEL：029-265-9595　FAX：029-265-9090
Mail：info@nisinoseiki.com　http://www.nisinoseiki.com

日立電機工業
卓越した総合技術であらゆるニーズにお応えします
業務内容
・絶縁材及びプラスチック加工
熱硬化性樹脂を中心とした様々な樹脂加工
・実験機器設計・製作
原子炉、粒子線加速器ビームによる実験機器設計・製作
・精密金属加工
お問い合わせ先
有限会社日立電機工業　〒319-1231　茨城県日立市留町1270-17
TEL.0294-52-5691　FAX.0294-52-5694
E-mail：info@hd-inc.co.jp　http://www.hd-inc.co.jp

わたしたちは
環境にやさしい、人とエネルギーとの
新しい関係を築いています。
We a new relation between an environment friendly person and energy built

自家発電装置の
株式会社東京電機
TOKYO ELECTRIC INDUSTRY CO.,LTD.
http://www.tokyodenki.co.jp

自動滴定装置のパイオニア
Since1964
HIRANUMA

茨城県新分野開拓商品認定事業者認定制度　認定商品
平成22年度　自動滴定装置　COM-1700/1750 シリーズ
平成23年度　微量水分測定装置　AQ-2200 シリーズ
平沼産業株式会社
［本社・工場］〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1739
TEL(029)247-6411　FAX(029)247-6942
［製造品目］自動滴定装置・水分測定装置・環境分析装置・オンライン装置、その他関連機器
http://www.hiranuma.com

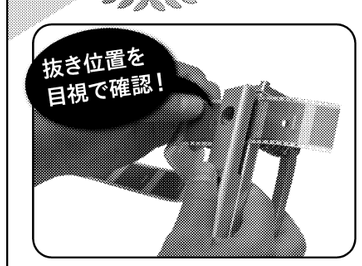
「いばらき産業大県創造基金事業」のご案内！！
第3次公募　平成25年12/2(月)～平成26年1/10(金)　※平成26年3月1日開始分

地域資源活用プログラム
～地域資源活用の取組を支援～
●対象者：中小企業者、創業者、組合・グループ等
●助成率:2/3以内
●助成金額:最大500万円
●助成期間:2年間以内
本県の強みとなる農林水産物、産地技術、観光資源などの地域産業資源等を活用して、既存の商品・サービスとは差別化された、新たな商品・サービス等を開発する取組を支援します。

ものづくり応援プログラム
～産学官共同研究・販路拡大の取組を支援～
●対象者：製造業及びこれに密接に関連する中小企業者、組合・グループ等
●助成率:2/3以内
●助成金額:最大500万円
●助成期間:2年間以内
ものづくり企業の①大学・試験研究機関等と連携して行う新製品・新技術の研究開発、②見本市・展示会への出展、国際認証取得等の販路拡大のための取組を支援します。

サービス産業新時代対応プログラム
～サービスの事業化への取組を支援～
●対象者：中小企業者、NPO法人、組合・グループ等
●助成率:2/3以内
●助成金額:最大300万円
●助成期間:2年間以内
介護や福祉、子育て支援、環境保護、商店街活性化など社会の課題を解決するソーシャルビジネスや市場拡大が期待されるサービスなど、時代のニーズに対応したサービスの事業化に係る取組を支援します。

お問合せ先　公益財団法人 茨城県中小企業振興公社　〒310-0801　水戸市桜川2-2-35　電話：029-224-5317（代表）
詳しくは公社HP→http://www.iis-net.or.jp/

第25回 中小企業 優秀新技術・新製品賞 奨励賞 受賞
金属箔・多層膜フィルムの打ち抜きに!
超精密ハンドパンチ
欧州の各研究開発機構で採用！

抜き位置を目視で確認！
超精密仕上げ
抜群の切れ味で、バリ・変形・コンタミの発生なく、打ち抜くことが可能です。
小型軽量化＆高剛性設計
最小限の打ち抜き力で、高品質な打ち抜きが、長期間に亘り継続します。

ストレスフリーのショット感。
薄膜材打ち抜きの試作用治具から量産用金型まで設計製作致します!
NOGAMI　株式会社 野上技研
茨城県常陸大宮市泉1136-3
エコアクション21 認証・登録番号 0006747　明日の日本を支える 元気なモノ作り中小企業300社 経済産業省 2009年選定企業　JQA QUALITY SYSTEM
まずは、ご相談ください!!　●☎0295-53-2109　●✉sng@nogami-gk.co.jp　●http://www.nogami-gk.co.jp/